

「入来小学校のジュニア歴史ガイドの取組」

1. 学校名	薩摩川内市立入来小学校
2. 学年・人数	4～6年生 60人
3. 日時・場所	(1) 学習会等の日時・場所 5月11日（土） 清色城入口・茅葺門・旧増田邸・御仮屋馬場等 11月7日（木） 清色城入口・茅葺門・旧増田邸・御仮屋馬場等 (2) 発表の日時・場所 11月9日（土） 清色城跡国指定記念イベント 入来文化ホール 3月2日（日） 入来地域文化祭 入来文化ホール
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	(1) 名称 ・ 御仮屋馬場（おかりやばば） ・ 清色城跡（きよしきじょうあと） ・ 茅葺門（かやぶきもん） ・ 旧増田家住宅（きゅうますだけじゅうたく） (2) 特徴等 約780年前の鎌倉時代に、相模国（神奈川県）の渋谷氏が入来院に地頭を置いたことから始まる。 入来武家屋敷群は、入来院に仕える家臣たちの屋敷跡で、屋敷の周りは宝玉で石堀が造られており、一つの石を中心に6個の玉石が囲む「野石乱積み」や「3点積み」と呼ばれる造りの上に「イスノキ」や「イヌマキ」「お茶」が根を張り、強固な石堀が景観をつくっている。また、茅葺の武家門が1棟のみ残っており、昭和57年に市の文化財に指定されている。 清色城跡は敷地面積が25haある。清色城は入来院の居城で、シラスの山や自然を利用した典型的な山城である。周りを東・南・北を流れる樋脇川が自然のお堀を作り、高さ60～70mの断崖は天然の城壁を作っている。
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	- 活動当初、入来麓伝統的建築物保存会の方々や地域の現役バスガイドの方を講師に招き、ガイドをする上での心がけや建造物に関する具体的な説明を聞く機会を設け、今後の活動に生かせるようにした。 - 地域の文化祭等のイベントに参加して発表することで、地域を盛り上げる一員として協力ができた。また、地域の方々に活動を知っていただく機会になった。
6. 取組の様子（研究発表等）	  歴史ガイド事前学習 清色城跡国指定記念イベント出演
7. 感想・意見 (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	平成27年度から本校で取り組んでいる「ジュニア歴史ガイド」は、今年も保護者や地域の方々へ向けての活動を行ってきた。学校行事としての活動以外に、土日のイベントに参加児童を集めることの難しさもあるが、地域の方々は大変喜んでくださるし、何より参加した児童が地域の伝統を支える力になったことの喜びを感じている。今後も皆さんに喜んでいただけるよう活動を継続していきたい。